

まほろん収蔵の土製円盤について

河西 久子

要 旨

当館収蔵の土製円盤を集成し、時期・大きさ・平面形態・周縁の研磨範囲及び研磨度など各属性について分類と分析を行い、相互の関係性について若干の考察を加えた。

キーワード

土製円盤 繩文土器

1 はじめに

土器片の周縁を研磨あるいは打ち欠くことによって円盤(板)状に整形した遺物の存在は古くから知られ、土製円盤もしくは円盤状土器、土器片製円盤など様々な名称でよばれてきた。いまだに名称が確定しないのは使用目的や用途が明確ではなく、大きさや形態の多様性も相まって、機能形態を定めることが難しいからであろう。この点に関して、藤巻正信は完成品の形を想定して製作する土器品と区別するために「土器片円盤」とよび(藤巻1989)、丹野雅人は報告書の中で、二次利用(加工)した土器片の中の一形態として位置づけるために「二次利用土器片B」とよんだ(丹野1999)。このほか、様々な名称でよばれている円盤状の土器片について、本稿では福島県内の遺跡報告書などで従来から一般的に使用されている「土製円盤」という名称を便宜的に用いる。

土製円盤については、すでに多くの先行研究があり、その機能や用途については、様々な案が提示されている。古くは町田信が浦和市馬場遺跡の出土資料の分析で、墓壙と想定される遺構及びその近辺から多く出土する状況を根拠に副葬品である可能性を指摘している(町田1973)。

東日本の遺跡出土の土製円盤を集成した上野佳也は、本土製品の直径とマダケの直径が近似していることなどから竹筒の蓋という説を示した(上野1983)。

海老原郁雄は、宇都宮市上久遺跡から出土した資料についてその形状と周縁の摩耗の在り方や、投棄とみられる出土状態などから、土製円盤が木器の仕上げ砥として使用され、使い捨てされたという説を示している(海老原1988)。

藤巻正信は、土製円盤についての先行研究の数々

について客観的事実を整理したうえで、その外見的特徴の考察から木器・骨角器・石器・土器などを対象とした研削具の可能性を指摘している(藤巻1989)。

多摩ニュータウンの諸遺跡出土資料をベースに土製円盤について精力的に研究成果を発表している丹野雅人は、土製円盤について「その用途・機能については不明と言わざるを得ないが、少なくとも研磨痕が認められる以上、何らかの対象物に対して擦る・磨くという作業が行われたことは確かであろう」と述べている(丹野1999)。

2 属性の分析

本稿では、福島県文化財センター白河館(まほろん)に収蔵されている繩文土器片のうち、周縁に打ち欠きや研磨などの二次加工が施されているもの(土器片鍤を除く)を土製円盤として集成し、計測と観察を行い、併せて時期や法量、研磨の状態などの検討を行う。

今回の分析対象とした土製円盤は、1,095点を数える。これらに対して大きさ・厚さ・重量については再計測を行った。加えて平面形態、周縁の研磨範囲・研磨状態、穿孔の有無についての観察・分類、素材土器片の部位や所属時期の判定を行い、この結果については文末に一覧表としてまとめた。以下に各分類項目等の詳細及び所見について記す。

(1) 時 期

土製円盤の個々の時期判定については、素材土器片の判定及び出土遺構における伴出土器からの類推により所属時期を以下の a～r に分けた^①。さらに遺構外出土であるなどの理由から分類が困難なものもあり、これらの時期を示すため、各出土遺跡の存続期間などから、さらに I～IV 期の 4 つの大時期

まほろん収藏の土製円盤について

を設定し、以下のように分類した。摩滅や欠損により判別不能な資料については不明とした。

I期：縄文時代早期後葉～前期前葉

a …茅山下層式・茅山上層式併行の条痕土器

b …縄文条痕土器

c …大烟G式土器・日向B式土器・

上川名式土器

d …大木1式土器・宮田III群土器

II期：縄文時代前期中葉～中期前葉

e …大木2a式土器・大木2b式土器・

大木3式土器

f …大木4式土器・大木5式土器

g …大木6式土器

h …大木7a式土器

i …大木7b式土器

III期：縄文時代中期中葉～後期中葉

j …大木8a式土器・8b式土器

k …大木9式土器・大木10a式土器^{注2}

l …大木10b式土器^{注2}

m …越田和II群土器^{注3}

n …綱取I式土器・綱取II式土器・

堀之内2式土器

o …宝ヶ峰式土器

IV期：縄文時代後期後葉～晚期中葉

p …新地式土器

q …大洞B式土器・大洞BC式土器期

r …大洞C₁式・大洞C₂式土器期

時期不明：時期判定できないもの

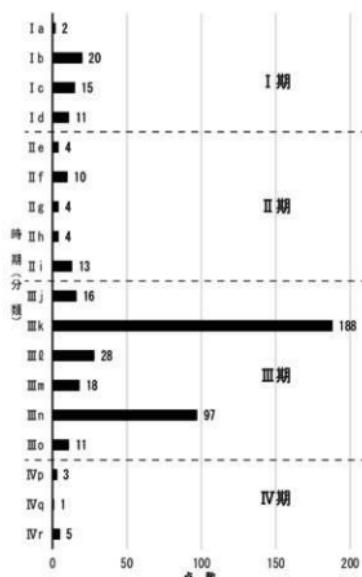
文末の一覧表では、詳細な時期判定が可能なものにはこの大時期と小時期を組み合わせて I a 、 III j などと表記し、判定できないものについては、大別時期のみを記した。

なお、土器片を二次加工した遺物ということから考えて、これらは、あくまで素材土器片の時期を示す分類であり、土器片が二次加工された時期を意味するものではないことを断っておく。

大別時期ごとの点数を見ると、III期の資料数がほぼ9割と圧倒的である。これらIII期の過半数は、本宮市高木遺跡と三春町越田と遺跡、飯館村上ノ台A遺跡で占められる(第6図)。III期の小時期別内訳では、中期後葉～末葉に属するIII k が多く、後期前葉に属するIII n がこれに次ぐ(表1・第1図)。

表1 土製円盤の時期(分類)別点数

時期	分類	点数	小計	割合
I期 (縄文時代早期後葉～前期前葉)	I a	2	59	5.4%
	I b	20		
	I c	15		
	I d	11		
I期総分不確		11		
II期 (縄文時代前期中葉～中期前葉)	II e	4	36	3.3%
	II f	10		
	II g	4		
	II h	4		
II期総分不確		1		
III期 (縄文時代中期中葉～後期中葉)	III j	16	977	89.2%
	III k	188		
	III l	28		
	III m	18		
III期総分不確		11		
III期総点数		619		
IV期 (縄文時代後期後葉～晩期中葉)	IV p	3	15	1.4%
	IV q	1		
	IV r	5		
	IV s	6		
IV期総分不確		8		0.7%
合計点数		1,095		



第1図 土製円盤の時期(分類)別点数グラフ

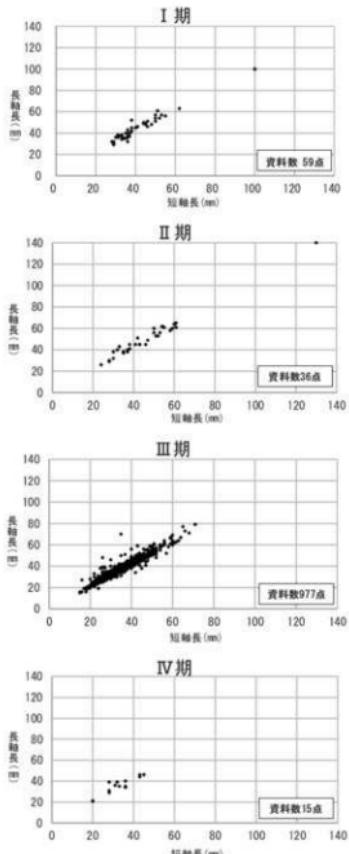
(2) 平面形態

平面形態については、次の4形態に分類し、それぞれの点数は次のとおりである。

- ①円形ないし椭円形のもの・・・・・・・ 1,067点
- ②三角形のもの・・・・・・・・・・・・ 2点
- ③方形のもの・・・・・・・・・・・・ 10点
- ④不定形のもの・・・・・・・・・・・・ 16点

(3) 大きさ

資料の総数1,095点の内、一部が欠損しているものを除く1,076点の大きさ(長軸長×短軸長)について、時期ごとに散布図を示す(第2図)。



第2図 時期(分類)別の土製円盤の大きさ

すべての時期において、長軸とも20mm前後から80mmの間で、連続して数値が推移していることが確認できる。これは、特定の大きさを目的に土製円盤が作られていないことを示している。先駆者が指摘するように、土製円盤を研磨具として考えた場合、資料の大きさと使用頻度との間に相関がはたらいている可能性がある。このことについては後述する。

また、I期の西田H遺跡出土の長軸長100mmの資料とII期の鹿島遺跡の長軸長140mmに資料は突出して大型である。

西田H遺跡の資料は、その出土状況から土器とセットで使われていた可能性が報告書において指摘されている(福島県文化振興事業団編2005a)。また、鹿島遺跡の土製円盤は、廃棄の段階すでに底部が破損していたと考えられる土器の内部から出土したこと、その土器の底部付近の直径と土製円盤の直径が近いことなどを根拠に、底の抜けた土器の補修に用いられた可能性が報告書の中で指摘されている(福島県文化センター編1991e)。加えて、鹿島遺跡では、長軸長65mmのやや大型の土製円盤も出土している。

したがって、これらの大型の土製円盤については、土器とのセット関係を論ずるべきものであり、一般的な大きさのものとはまったく機能が異なる可能性がある。

(4) 研磨範囲

研磨範囲の分析対象とした資料は、周縁の觀察が可能であった1,072点である。これを研磨痕が認められる範囲の差異により、次の3段階に分類し、それぞれの点数の内訳は次のとおりである。

1類：周縁に研磨痕はみられないが打ち欠きによる二次加工痕を有するもの・・・・28点(2.6%)

2類：周縁の一部に研磨痕が認められるもの
・・・・・・・・・・・・・・・・34点(3.2%)

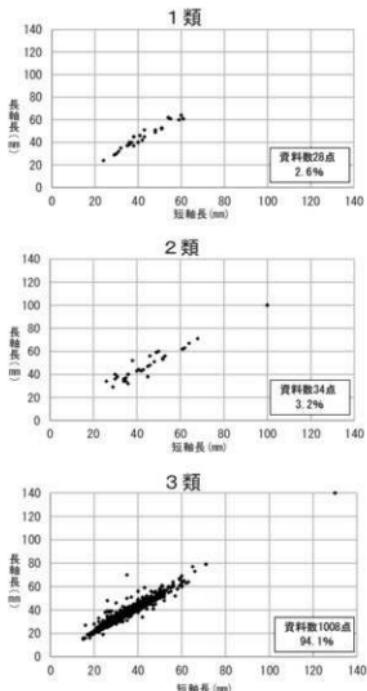
3類：周縁の全周に研磨痕が認められるもの
・・・・・・・・・・・・1,008点(94.1%)

以上のことから、3類が占める割合がもっとも高く9割を超えていく。

次に、大きさと研磨範囲の関係を第3図の散布図に示す。第3図の1類の散布図において、60mm前後でまとまりが見られるがこれは植松C遺跡出土の資料5点である。このほか当遺跡からは50mm前後

表2 研磨範囲による分類（時期別）

時期	1類	2類	3類	計
I期	3点 5.4%	7点 12.7%	45点 81.8%	55点
	8点 22.8%	4点 11.4%	23点 65.7%	35点
II期	17点 1.7%	22点 2.2%	928点 95.9%	967点
	0点 0%	2点 13.3%	13点 86.6%	15点
III期	28点 2.6%	35点 3.2%	1,009点 94.1%	1,072点
	1,009点 2.6%	1,072点 3.2%		



第3図 研磨範囲分類別の土製円盤の大きさ

の3点の土製円盤が出土しているが、すべての資料が打ち欠きのみの1類に分類されている。当遺跡に研磨痕がない1類が偏在している点については、今後の検討課題である。また、20mm以下の小型のものは、1・2類ではなく、3類のみに認められる。

(5) 研磨状態

研磨状態については、1,056点を対象に分析を行った。破断面の凹凸の状態で2種に分類し、それ



第4図 土製円盤の研磨状態

表3 研磨状態による分類（時期別）

時期	ア類	イ類	計
I期	33点 56.9%	25点 43.1%	58点
	10点 35.7%	18点 64.3%	28点
II期	352点 36.9%	603点 63.2%	955点
	6点 40.0%	9点 60.0%	15点
III期	401点 37.9%	655点 62.1%	1,056点

ぞれの点数内訳は次のとおりである。

ア類：破断面に凹凸が残っているもの

イ類：破断面に凹凸が無く平滑なもの

表3を見てみるとI期は、他と比べると破断面の凹凸が残るア類の割合が若干高いが、II期以降はイ類の割合が6割程度となっている。

(6) 孔について

土製円盤のうち、中央付近に孔が穿たれているものが24点認められる。孔の状態により次の3つに分類し、それぞれの点数内訳は次のとおりである。

有類：貫通孔があるもの・・・・・・・・16点

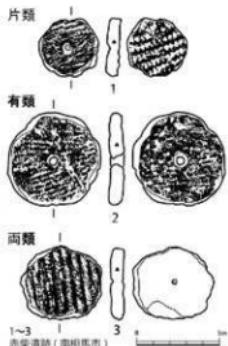
両類：両面に貫通しない孔があるもの・・・1点

片類：片面に貫通しない孔があるもの・・・7点

表4は穿孔の痕跡と時期の関係を表したものである。

表4 孔の有する土製円盤の分類（時期別）

時期	有類	両類	片類	計
I期	14点	1点	5点	20点
II期	2点	0点	2点	4点
計	16点	1点	7点	24点



第5図 孔のある土製円盤の分類

る。I期の土製円盤の総数59点に対し、穿孔の痕跡がみられる土製円盤は20点で33.9%、III期では977点中4点で0.4%となっていて、I期における穿孔の痕跡があるものの割合が突出する結果となった。

3まとめ

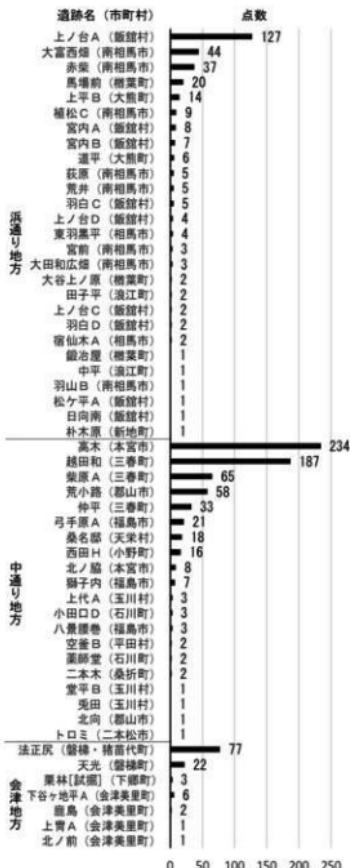
まほろん収蔵の土製円盤を集成し、分類と分析を行ってきた。全体をまとめると以下となる。

時期については、III期が突出して多く977点であった。

III期の中で土製円盤の出土量が多い遺跡は、234点の高木遺跡、次いで187点の越田遺跡、127点の上ノ台A遺跡となる。いずれも縄文時代中期後葉から後期前葉までの集落であり、法正尻遺跡や大富西畠遺跡といった同時期の集落遺跡からも一定量の出土が認められる。また、この時期は遺物の出土量自体が多く、土製円盤の出土量はそれと相関があることも想定される。

大きさについては、20mm前後から80mm前後の間でデータが連続的に分布し、小型品や中型品を区分できるようなデータのまとめは看取できなかつた。このサイズの流動性こそが土製円盤の機能を考える上で最も重要なことだと考える。先学の研究にあるように土製円盤を研磨具の一種だと考えた場合、この流動性は対象物の違いによって使い分けがなされたとの見解(藤巻1989など)を追認している。

穿孔の痕跡がある土製円盤は、I期とIII期に限り出土しており、I期では当該資料が占める割合は3割を超える。また、穿孔の痕跡はすべて焼成後に施



第6図 遺跡別の土製円盤出土点数

されているが、それがなんのためであるか定説はない。ただ、今回取り扱った資料のなかで、もっとも古い段階である縄文時代早期前葉に、それらが多い傾向が確認できた。

以上、福島県文化財センター白河館に収蔵されている土製円盤を集成し、基礎的データを提示した。今後は、報告書に掲載されていない資料の有無を確認し、これを分析対象に加えることも重要となる。また、個々の遺跡における出土地点・出土状況の分析や、研磨に関して、さらに詳細な観察が、実像に迫るために必要な作業となるであろう。

まほろん収藏の土製円盤について

【註】

- 註1 特期認定作業においては本研究・山元出典氏からの助言を得た
註2 大木10m式と16m式の区分基準は大木10mは山内清男様式の大木9式10式の中間に位置づけられる土器群、大木10m式は山内清男様式資料の大木10m式にはほぼ相当する土器群とした
註3 福島県文化センター編1996『三春ダム開通道路発掘調査報告書』において該当土器群とされているもの

【引用・参考文献】

【論文】

- 町田信1973「土器片利用の土盤」『考古学ジャーナル』No.78 ニューサイエンス社
上野佳也1983「讃文時代の土器片」『角田文衛博士古稀記念
古代学講義』角田文衛先生古稀記念事業会
海老原都志郎1988「所蔵土製円盤の用途について」『福島県考古学会誌9集』
藤原正信1989「土器片製円盤について」『新潟県考古学講習会報告3号』
丹羽雅人1999「B・土製品 二次利用土器片」『多摩ニユータウン遺跡-72, 795-796遺跡(2)』(東京)理文化財センター調査報告第50集

【調査報告書】福島県教育委員会発行

- 福島県教育文化課編1975『東北自動車道調査報告書』
福島県教育文化課編1980『東北新幹線開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1983『国営農地開発事業母地区道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1983b『真野ダム開通道路発掘調査報告IV』
福島県文化センター編1984a『真野ダム開通道路発掘調査報告V』
福島県文化センター編1984b『国営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告II』

- 福島県文化センター編1985a『国営综合治理農地開発事業母地区道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1985b『国営综合治理農地開発事業母地区道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1985c『国営综合治理農地開発事業母地区道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1986『真野ダム開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1988a『真野ダム開通道路発掘調査報告XII』
福島県文化センター編1988b『真野ダム開通道路発掘調査報告XIII』
福島県文化センター編1988c『国営综合治理農地開発事業母地区道路分布調査報告』
福島県文化センター編1989a『真野地区開通調査報告4号』
福島県文化センター編1989b『国営综合治理農地開発事業母地区道路分布調査報告13号』

- 福島県文化センター編1989c『国営综合治理農地開発事業母地区道路分布調査報告』
福島県文化センター編1989d『真野ダム開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1989e『真野ダム開通道路発掘調査報告XV』
福島県文化センター編1989f『東北横断自動車道調査報告7号』
福島県文化センター編1989g『東北横断自動車道調査報告2号』
福島県文化センター編1989h『東北横断自動車道調査報告5号』
福島県文化センター編1990a『真野地区開通調査報告6号』
福島県文化センター編1990b『国営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1990c『真野ダム開通道路発掘調査報告XIV』
福島県文化センター編1990d『真野ダム開通道路発掘調査報告XV』
福島県文化センター編1990e『東北横断自動車道調査報告7号』
福島県文化センター編1991a『真野地区開通道路発掘調査報告II号』
福島県文化センター編1991b『三春ダム開通道路発掘調査報告4号』
福島県文化センター編1991c『東北横断自動車道調査報告11号』
福島県文化センター編1994a『県営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1994b『国営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告XII号』

- 福島県文化センター編1994c『真野ダム開通道路発掘調査報告XIV号』
福島県文化センター編1994d『真野ダム開通道路発掘調査報告XV号』
福島県文化センター編1994e『東北横断自動車道調査報告7号』
福島県文化センター編1991a『原町火力発電所開通道路調査報告II号』
福島県文化センター編1991b『三春ダム開通道路発掘調査報告4号』
福島県文化センター編1991c『東北横断自動車道調査報告11号』
福島県文化センター編1994a『県営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告』
福島県文化センター編1994b『国営会津農業水利事業開通道路発掘調査報告XII号』
福島県文化センター編1994c『三春ダム開通道路発掘調査報告XIV号』
福島県文化センター編1994d『三春ダム開通道路発掘調査報告XV号』
福島県文化センター編1994e『原町火力発電所開通道路発掘調査報告I号』
福島県文化センター編1994f『三春ダム開通道路発掘調査報告II号』
福島県文化センター編1994g『三春ダム開通道路発掘調査報告XII号』

福島県文化センター編1997『猪上川ダム開通発掘調査報告書』

福島県文化センター編2001『常磐自動車道道路調査報告書』

福島県文化振興事業団編2002a『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2002b『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2002c『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2002d『福島空港・あぶく主南道路開通発掘調査報告書』

13]

福島県文化振興事業団編2003a『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2003b『福武横川右岸堤防道路調査報告書』

福島県文化振興事業団編2003c『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2003d『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2005a『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2005b『こまちダメ道発掘調査報告書』

福島県文化振興事業団編2006a『福島県内道路分布調査報告書』

福島県文化振興事業団編2006b『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2006c『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2006d『福島空港・あぶく主南道路開通発掘調査報告書』

福島県文化振興事業団編2010a『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2010b『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2010c『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2011a『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2011b『福島県内地図分布調査報告書』

福島県文化振興事業団編2011c『常磐自動車道調査調査報告書』

福島県文化振興事業団編2011d『阿武隈川上流河川改修事業』

福島県文化振興事業団編2015『一般国道15号福島駅道路開通発掘調査報告書』

福島県文化振興事業団編2016『一般国道15号福島駅道路開通発掘調査報告書』

福島県文化振興事業団編2018『県道浪江駅道路開通発掘調査報告書』

【表凡例】

(出土地点) 記号は下記の通りである。

堅穴住居…SI 土坑…SK 配石遺構…SS 河川路…R

ピッチャード 性格不明遺構…SX

(層位) 遺構外堆積土は大文字で、土…ローマ数字で、遺構内堆積土は小文字で、と算用数字で示した。

(報告書添付・枝番号) 記号は下記の通りである。

柱穴居…柱 配石遺構…配 土坑…坑 遺物包含層…包

(法量) () 内の数値は残存値である。

(平面形態) 記号は下記の通りである。

円形のもの…○ 方形のもの…□ 三角形のもの…△ 不定期…☆

(孔) 記号は下記の通りである。

貫通孔があるもの…有 両面に貫通しない孔があるもの…両

片面に貫通しない孔があるもの…片

表5-1 まほろん収蔵の土製円盤一覧

まほろん収藏の土製円盤について

表5-2 まほろん収藏の土製円盤一覧

表 5-3 まほろん収藏の土製円盤一覧

表5-4 まほろん収蔵の土製円盤一覧

No.	町村名	遺跡名	総合番号	出土位置	基	高	幅	厚	直径	内径	外径	形状	備考				参考文献
													年代	地質	層位	状況	
504	上井町	須田町	504-5	1.5cm	26	35	15	15	3.0	3	4.0	3.5	2.0	3	1	是	○
505	上井町	須田町	505-6	1.5cm	24	42	12	20	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
505	上井町	須田町	505-7	1.5cm	24	42	10	22	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
506	上井町	須田町	506-8	1.5cm	26	38	8	12	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
507	三重町	須田町	507-9	1.5cm	32	28	8	14	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
508	三重町	須田町	508-10	1.5cm	32	28	8	12	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
509	三重町	須田町	509-11	1.5cm	30	38	8	10	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
510	三重町	須田町	510-12	1.5cm	32	45	10	23	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
511	三重町	須田町	511-13	1.5cm	32	45	10	22	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
512	三重町	須田町	512-14	1.5cm	46	44	6	27	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
513	三重町	須田町	513-15	1.5cm	62	46	25	36	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
514	三重町	須田町	514-16	1.5cm	62	46	25	36	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
515	三重町	須田町	515-17	1.5cm	10	50	12	27	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
516	三重町	須田町	516-18	1.5cm	28	24	10	9	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
517	三重町	須田町	517-19	1.5cm	32	28	8	11	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
518	三重町	須田町	518-20	1.5cm	33	38	8	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
519	三重町	須田町	519-21	1.5cm	33	38	8	12	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
520	三重町	須田町	520-22	1.5cm	54	54	8	21	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
521	三重町	須田町	521-23	1.5cm	33	38	12	13	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
522	三重町	須田町	522-24	1.5cm	33	38	12	13	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
523	三重町	須田町	523-25	1.5cm	34	34	15	15	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
524	三重町	須田町	524-26	1.5cm	34	34	15	15	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
525	三重町	須田町	525-27	1.5cm	35	35	8	13	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
526	三重町	須田町	526-28	1.5cm	35	35	8	13	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
527	三重町	須田町	527-29	1.5cm	35	35	8	13	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
528	三重町	須田町	528-30	1.5cm	35	35	8	13	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
529	三重町	須田町	529-31	1.5cm	50	48	8	27	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
530	三重町	須田町	530-32	1.5cm	50	48	10	29	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
531	三重町	須田町	531-33	1.5cm	42	42	8	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
532	三重町	須田町	532-34	1.5cm	42	42	8	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
533	三重町	須田町	533-35	1.5cm	43	38	12	25	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
534	三重町	須田町	534-36	1.5cm	43	38	12	25	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
535	三重町	須田町	535-37	1.5cm	38	34	8	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
536	三重町	須田町	536-38	1.5cm	22	28	10	12	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
537	三重町	須田町	537-39	1.5cm	42	40	10	23	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
538	三重町	須田町	538-40	1.5cm	36	34	10	12	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
539	三重町	須田町	539-41	1.5cm	42	42	10	22	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
540	三重町	須田町	540-42	1.5cm	42	42	8	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
541	三重町	須田町	541-43	1.5cm	36	38	12	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
542	三重町	須田町	542-44	1.5cm	40	42	10	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
543	三重町	須田町	543-45	1.5cm	37	37	10	19	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
544	三重町	須田町	544-46	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
545	三重町	須田町	545-47	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
546	三重町	須田町	546-48	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
547	三重町	須田町	547-49	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
548	三重町	須田町	548-50	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
549	三重町	須田町	549-51	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
550	三重町	須田町	550-52	1.5cm	37	37	10	19	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
551	三重町	須田町	551-53	1.5cm	42	40	10	15	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
552	三重町	須田町	552-54	1.5cm	39	38	10	16	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
553	三重町	須田町	553-55	1.5cm	42	40	10	15	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
554	三重町	須田町	554-56	1.5cm	50	50	10	15	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
555	三重町	須田町	555-57	1.5cm	40	40	6	12	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
556	三重町	須田町	556-58	1.5cm	46	42	12	21	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
557	三重町	須田町	557-59	1.5cm	30	32	19	15	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
558	三重町	須田町	558-60	1.5cm	30	32	19	15	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
559	三重町	須田町	559-61	1.5cm	42	40	10	17	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
560	三重町	須田町	560-62	1.5cm	30	36	10	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
561	三重町	須田町	561-63	1.5cm	30	36	10	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
562	三重町	須田町	562-64	1.5cm	30	36	10	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
563	三重町	須田町	563-65	1.5cm	30	36	10	18	3.0	3	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
564	三重町	須田町	564-66	1.5cm	30	36	10	18	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
565	三重町	須田町	565-67	1.5cm	24	32	8	11	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
566	三重町	須田町	566-68	1.5cm	24	32	8	11	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
567	三重町	須田町	567-69	1.5cm	22	22	8	11	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
568	三重町	須田町	568-70	1.5cm	22	22	8	11	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
569	三重町	須田町	569-71	1.5cm	22	22	8	11	3.0	2	2.5	2.5	2.0	3	1	是	○
570	三重町	須田町	570-72	1.5cm	42	42	12	26	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
571	三重町	須田町	571-73	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
572	三重町	須田町	572-74	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
573	三重町	須田町	573-75	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
574	三重町	須田町	574-76	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
575	三重町	須田町	575-77	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
576	三重町	須田町	576-78	1.5cm	32	32	10	15	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
577	三重町	須田町	577-79	1.5cm	42	42	12	26	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
578	三重町	須田町	578-80	1.5cm	42	42	12	30	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
579	三重町	須田町	579-81	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
580	三重町	須田町	580-82	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
581	三重町	須田町	581-83	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
582	三重町	須田町	582-84	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
583	三重町	須田町	583-85	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
584	三重町	須田町	584-86	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
585	三重町	須田町	585-87	1.5cm	32	32	8	13	3.0	3	3.0	3.5	2.0	3	1	是	○
586	三重町	須田町															

表 5-5 まほろん収蔵の土製円盤一覧

地名	町村名	通称名	遺物名	出土地点	高	幅	厚	文様	断面形	剖面形	断面形	剖面形	断面形	剖面形	断面形	剖面形
728	根室町	馬鹿森(2・3)	540-21	L 1	50	190	12	(1)	厚	一	直	圆	圆	圆	圆	圆
728	根室町	ヌカムリ(3)	54-14	S 271 1	25	25	9	20	厚	一	直	圆	圆	圆	圆	圆
728	根室町	ヌカムリ(3)	77-6	T 60	48	93	9	20	厚	一	直	圆	圆	圆	圆	圆
749	本宮町	高木	8-4	S 115 蔊北7	54	12	11	42	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
761	本宮町	高木	9-6	S 115 10 墓石	24	31	11	14	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
762	本宮町	高木	11-9	S 115 17 棚田	40	51	11	22	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
763	本宮町	高木	26-11	S 116 4 2	32	21	6	8	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
764	本宮町	高木	26-12	S 116 1 1	44	40	11	22	厚	2	イ	直	圆	圆	圆	圆
765	本宮町	高木	33-9	S 117 16 墓石	20	39	14	20	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
766	本宮町	高木	36-4	S 117 1 1	48	40	9	24	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
768	本宮町	高木	36-5	S 117 0 1	48	38	7	19	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
769	本宮町	高木	38-10	S 117 1 1	42	29	9	12	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
770	本宮町	高木	58-8	S 117 0 1	25	25	10	8	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
771	本宮町	高木	58-9	S 117 0 1	49	50	12	20	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
772	本宮町	高木	63-1	S 117 0 1	34	26	10	17	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
773	本宮町	高木	69-11	S 117 0 1	27	27	10	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
774	本宮町	高木	122-2	S 117 0 1	46	40	17	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
775	本宮町	高木	123-3	S 117 0 1	36	40	11	24	厚	2	ア	直	圆	圆	圆	圆
776	本宮町	高木	123-4	S 117 0 1	29	21	11	2	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
777	本宮町	高木	129-9	S 117 0 1	44	9	21	15	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
778	本宮町	高木	134-7	S 117 0 1	36	36	11	15	厚	2	ア	直	圆	圆	圆	圆
779	本宮町	高木	134-8	S 117 0 1	32	29	9	13	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
780	本宮町	高木	144-15	S 117 0 1	44	39	9	17	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
782	本宮町	高木	150-9	S 117 0 1	34	40	19	10	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
784	本宮町	高木	159-2	S 117 0 1	32	30	8	12	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
785	本宮町	高木	159-3	S 117 0 1	23	28	8	9	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
786	本宮町	高木	159-4	S 117 0 1	28	46	6	5	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
787	本宮町	高木	160-3	S 117 0 1	23	24	7	3	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
788	本宮町	高木	160-6	S 117 0 1	24	34	4	51	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
789	本宮町	高木	160-7	S 117 0 1	16	18	8	12	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
790	本宮町	高木	171-10	S 117 0 1	42	23	9	13	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
791	本宮町	高木	223-2	S 117 0 1	60	40	9	20	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
792	本宮町	高木	229-7	S 117 0 1	44	42	5	26	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
793	本宮町	高木	235-9	S 117 0 1	62	62	9	11	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
794	本宮町	高木	242-9	S 117 0 1	31	34	13	13	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
795	本宮町	高木	248-7	S 117 0 1	17	16	5	13	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
796	本宮町	高木	248-8	S 117 0 1	17	15	14	8	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
797	本宮町	高木	251-6	S 117 0 1	34	31	4	12	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
798	本宮町	高木	261-10	S 117 0 1	24	27	7	6	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
799	本宮町	高木	275-9	S 117 0 1	30	27	11	11	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
801	本宮町	高木	279-14	S 117 0 1	42	27	9	17	厚	2	ア	直	圆	圆	圆	圆
802	本宮町	高木	279-15	S 117 0 1	22	26	2	6	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
803	本宮町	高木	279-16	S 117 0 1	22	29	8	6	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
804	本宮町	高木	279-17	S 117 0 1	23	28	9	6	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
805	本宮町	高木	282-8	S 117 0 1	32	29	10	3	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
806	本宮町	高木	291-10	S 117 0 1	31	29	12	7	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
807	本宮町	高木	323-11	S 117 0 1	33	33	8	13	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
808	本宮町	高木	323-12	S 117 0 1	32	29	9	11	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
809	本宮町	高木	323-13	S 117 0 1	25	29	5	9	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
810	本宮町	高木	323-14	S 117 0 1	39	37	11	22	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
811	本宮町	高木	323-15	S 117 0 1	30	37	11	20	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
812	本宮町	高木	323-16	S 117 0 1	22	27	8	10	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
813	本宮町	高木	323-17	S 117 0 1	20	26	8	9	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
814	本宮町	高木	350-3	S 117 0 1	23	22	8	3	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
815	本宮町	高木	350-4	S 117 0 1	40	34	10	17	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
816	本宮町	高木	357-20	S 117 0 1	25	32	11	7	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
817	本宮町	高木	357-20	S 117 0 1	40	37	11	12	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
818	本宮町	高木	360-1	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
819	本宮町	高木	360-2	S 117 0 1	26	22	12	7	厚	3	イ	直	圆	圆	圆	圆
820	本宮町	高木	360-3	S 117 0 1	26	22	12	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
821	本宮町	高木	360-4	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
822	本宮町	高木	360-5	S 117 0 1	22	27	13	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
823	本宮町	高木	360-6	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
824	本宮町	高木	360-7	S 117 0 1	22	27	13	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
825	本宮町	高木	360-8	S 117 0 1	22	27	13	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
826	本宮町	高木	360-9	S 117 0 1	22	27	13	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
827	本宮町	高木	360-10	S 117 0 1	22	27	13	7	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
828	本宮町	高木	360-11	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
829	本宮町	高木	360-12	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
830	本宮町	高木	360-14	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
831	本宮町	高木	360-15	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
832	本宮町	高木	360-16	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
833	本宮町	高木	360-17	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
834	本宮町	高木	360-18	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
835	本宮町	高木	360-19	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
836	本宮町	高木	360-20	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
837	本宮町	高木	360-21	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
838	本宮町	高木	360-22	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
839	本宮町	高木	360-23	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
840	本宮町	高木	360-24	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
841	本宮町	高木	360-25	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
842	本宮町	高木	360-26	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
843	本宮町	高木	360-27	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
844	本宮町	高木	360-28	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
845	本宮町	高木	360-29	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
846	本宮町	高木	360-30	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
847	本宮町	高木	360-31	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
848	本宮町	高木	360-32	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
849	本宮町	高木	360-33	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
850	本宮町	高木	360-34	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
851	本宮町	高木	360-35	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
852	本宮町	高木	360-36	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
853	本宮町	高木	360-37	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
854	本宮町	高木	360-38	S 117 0 1	20	25	14	8	厚	3	ア	直	圆	圆	圆	圆
855	本宮町	高木	360-39	S 117												

表5-6 まほろん収蔵の土製円盤一覧

品番	市町村名	店舗名	備考	出土位置		地質	層位	発見年	地元名	収蔵元	著者
				縦長径	横長径						
419	奈良市	高木		585-1	L.V.1	50	48	11	24	縫 3	ア 素 地
920	奈良市	高木		585-16	L.V.1	42	42	9	23	縫 3	ア 素 地
921	奈良市	高木		585-17	L.V.1	37	35	9	16	縫 3	ア 素 地
922	奈良市	高木		585-18	L.V.1	37	31	10	19	縫 3	ア 素 地
923	奈良市	高木		585-19	L.V.2	40	42	9	24	縫 3	ア 素 地
924	奈良市	高木		585-21	L.V.1	49	46	8	26	縫 3	ア 素 地
925	奈良市	高木		585-22	L.V.2	45	47	11	21	縫 2	ア 素 地
927	奈良市	高木		585-22	L.V.1	27	24	9	7	縫 2	イ 防
928	奈良市	高木		585-23	L.V.2	24	21	6	5	縫 2	イ 防
929	奈良市	高木		585-25	L.V.2	37	35	7	6	縫 2	イ 防
930	奈良市	高木		585-26	L.V.1	26	25	8	7	縫 3	イ 防
931	奈良市	高木		585-28	L.V.1	26	25	8	7	縫 3	イ 防
932	奈良市	高木		585-29	L.V.2	41	42	9	23	縫 3	ア 素 地
933	奈良市	高木		585-30	L.V.1	27	27	8	6	縫 3	ア 防
934	奈良市	高木		585-30	L.V.3	25	23	8	6	縫 3	ア 防
935	奈良市	高木		585-31	L.V.2	29	28	7	5	縫 3	ア 防
936	奈良市	高木		585-32	L.V.1	23	26	8	6	縫 2	ア 防
937	奈良市	高木		585-33	L.V.1	30	30	12	12	縫 2	イ 防
938	奈良市	高木		585-34	L.V.2	28	28	8	6	縫 2	イ 防
939	奈良市	高木		585-35	L.V.2	24	22	10	9	縫 2	イ 防
940	奈良市	高木		585-36	L.V.3	20	20	8	7	縫 2	イ 防
941	奈良市	高木		585-37	L.V.2	24	20	8	7	縫 3	ア 防
942	奈良市	高木		585-38	L.V.1	28	26	11	10	縫 3	ア 防
943	奈良市	高木		585-39	L.V.2	20	28	8	7	縫 3	ア 防
944	奈良市	高木		585-40	良美	54	54	9	42	縫 2	ア 防
945	奈良市	高木		585-41	L.V.1	34	34	10	9	縫 3	ア 防
946	奈良市	高木		586-1	L.V.1	23	23	8	6	縫 3	イ 防
947	奈良市	高木		586-2	L.V.2	37	37	8	17	縫 3	イ 防
948	奈良市	高木		586-3	L.V.3	33	34	8	11	縫 2	イ 防
949	奈良市	高木		586-4	L.V.1	34	34	11	15	縫 2	イ 防
950	奈良市	高木		586-5	L.V.1	37	37	10	11	縫 2	イ 防
951	奈良市	高木		586-6	L.V.2	27	27	9	8	縫 2	イ 防
952	奈良市	高木		586-7	L.V.2	28	28	9	8	縫 2	イ 防
953	奈良市	高木		586-8	L.V.2	28	29	9	10	縫 3	イ 防
954	奈良市	高木		586-9	L.V.1	51	42	12	22	縫 1	一 地
955	奈良市	高木		586-10	L.V.2	30	30	8	5	縫 3	ア 防
956	奈良市	高木		586-11	L.V.1	45	45	10	9	縫 3	ア 防
957	奈良市	高木		586-12	L.V.1	59	45	11	10	縫 3	イ 防
958	奈良市	高木		586-13	L.V.1	37	34	9	12	縫 3	イ 防
959	奈良市	高木		586-14	L.V.1	37	37	8	15	縫 3	イ 防
960	奈良市	高木		586-15	L.V.2	50	46	10	22	縫 2	ア 防
961	奈良市	高木		586-16	L.V.1	27	27	9	8	縫 2	ア 防
962	奈良市	高木		586-17	L.V.1	27	27	9	8	縫 2	ア 防
963	奈良市	高木		586-18	L.V.1	51	49	11	23	縫 3	イ 防
964	奈良市	高木		586-19	L.V.1	46	45	7	5	縫 3	ア 防
965	奈良市	高木		586-20	L.V.2	26	29	8	7	縫 3	ア 防
966	奈良市	高木		586-21	L.V.2	41	37	10	9	縫 3	ア 防
967	奈良市	高木		586-22	L.V.1	24	24	7	5	縫 3	イ 防
968	奈良市	高木		586-23	L.V.1	36	36	8	7	縫 3	ア 防
969	奈良市	高木		586-24	L.V.1	42	40	11	25	縫 2	ア 防
970	奈良市	高木		586-25	L.V.2	57	57	64	52	縫 2	ア 防
971	奈良市	高木		586-26	L.V.1	57	54	8	33	縫 1	— 地
972	奈良市	高木		586-27	L.V.1	67	65	10	8	縫 2	ア 防
973	奈良市	高木		586-28	L.V.1	55	55	8	7	縫 2	ア 防
974	奈良市	心蘭		586-9	L.V.1	22	21	8	5	縫 2	ア 防
975	奈良市	心蘭		587-1	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
976	奈良市	心蘭		587-2	L.V.1	42	41	22	22	縫 2	ア 防
977	奈良市	心蘭		587-3	L.V.1	45	42	14	24	縫 2	ア 防
978	奈良市	心蘭		587-4	L.V.1	53	51	8	20	縫 3	ア 防
979	奈良市	心蘭		587-5	L.V.1	47	44	10	27	縫 2	ア 防
980	奈良市	心蘭		587-6	L.V.1	48	44	11	22	縫 2	ア 防
981	奈良市	心蘭		587-7	L.V.3	59	44	11	22	縫 2	ア 防
982	奈良市	心蘭		587-8	L.V.1	39	39	12	22	縫 2	ア 防
983	奈良市	心蘭		587-9	L.V.1	21	21	8	5	縫 2	ア 防
984	奈良市	心蘭		587-10	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
985	奈良市	心蘭		587-11	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
986	奈良市	心蘭		587-12	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
987	奈良市	心蘭		587-13	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
988	奈良市	心蘭		587-14	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
989	奈良市	心蘭		587-15	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
990	奈良市	心蘭		587-16	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
991	奈良市	心蘭		587-17	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
992	奈良市	心蘭		587-18	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
993	奈良市	心蘭		587-19	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
994	奈良市	心蘭		587-20	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
995	奈良市	心蘭		587-21	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
996	奈良市	心蘭		587-22	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
997	奈良市	心蘭		587-23	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
998	奈良市	心蘭		587-24	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
999	奈良市	心蘭		587-25	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1000	奈良市	心蘭		587-26	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1001	奈良市	心蘭		587-27	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1002	奈良市	心蘭		587-28	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1003	奈良市	心蘭		587-29	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1004	奈良市	心蘭		587-30	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1005	奈良市	心蘭		587-31	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1006	奈良市	心蘭		587-32	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1007	奈良市	心蘭		587-33	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1008	奈良市	心蘭		587-34	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1009	奈良市	心蘭		587-35	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1010	奈良市	心蘭		587-36	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1011	奈良市	心蘭		587-37	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1012	奈良市	心蘭		587-38	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1013	奈良市	心蘭		587-39	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1014	奈良市	心蘭		587-40	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1015	奈良市	心蘭		587-41	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1016	奈良市	心蘭		587-42	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1017	奈良市	心蘭		587-43	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1018	奈良市	心蘭		587-44	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1019	奈良市	心蘭		587-45	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1020	奈良市	心蘭		587-46	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1021	奈良市	心蘭		587-47	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1022	奈良市	心蘭		587-48	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1023	奈良市	心蘭		587-49	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1024	奈良市	心蘭		587-50	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1025	奈良市	心蘭		587-51	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1026	奈良市	心蘭		587-52	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1027	奈良市	心蘭		587-53	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1028	奈良市	心蘭		587-54	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1029	奈良市	心蘭		587-55	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1030	奈良市	心蘭		587-56	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1031	奈良市	心蘭		587-57	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1032	奈良市	心蘭		587-58	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1033	奈良市	心蘭		587-59	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1034	奈良市	心蘭		587-60	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1035	奈良市	心蘭		587-61	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1036	奈良市	心蘭		587-62	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1037	奈良市	心蘭		587-63	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1038	奈良市	心蘭		587-64	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1039	奈良市	心蘭		587-65	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1040	奈良市	心蘭		587-66	L.V.1	22	21	12	11	縫 2	ア 防
1041	奈良市	心蘭	</								